

平成24年9月21日

お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者クラブ  
鳥取市政記者クラブ

## 会議を開催します

千代川流域における水災害に対する取り組みを考えるために

### 平成24年度 第1回「気候変動にともなう防災・減災を考える会」 を開催します

このたび、平成24年度で第1回目となる「気候変動にともなう防災・減災を考える会」(千代川流域圏会議・分科会)を下記のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

記

**開催日時：平成24年9月27日(木) 13:30~15:30**

**開催場所：鳥取河川国道事務所1階・第1会議室**

参加委員：別紙委員名簿のとおり

(要旨及び背景)

近年、全国的に大規模な水災害が頻繁に発生する中で、千代川流域においても、全国的な傾向と同様に、温暖化に伴う気候変動によると考えられる集中的な降雨、潮位の上昇傾向等が見られ、今後も流域に対する水災害リスクが上昇していくことが考えられています。

こういった背景を踏まえ、気候変動にともなう水災害リスクに対する適応策(ソフト的な取り組み)について、学識経験者、地元関係者、及び関係行政機関等で考えていくことを目的として本会を平成22年7月に設立しました。

今年度最初第1回の本会議では、今年度実施するソフト施策及び住民意識アンケートについて、意見交換・議論を行う予定です。

本会議で、千代川沿川住民の水災害における自主防災意識(自助・共助)の向上を図り、官民一体となって「犠牲者ゼロ」に向けた取り組みを推進していきます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL：0857-22-8435(代) FAX：0857-29-8548

副所長(河川) いぬやま 犬山 ただし 正

【担当】 防災課長 ふくむら 福村 まこと 誠

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

※取材について

会議は全て公開で実施します。会議中の撮影は可能ですが、会議の妨げにならないようお願いします。

※「千代川流域圏会議」とは

「千代川を軸として地域の交流、連携を図るとともに、千代川をよりよくするための取組や地域活性化への取組を行っていくこと」を目的に平成9年に設立された会議であり、今回設立される「気候変動にともなう防災・減災を考える会」はその分科会になります。

第1回 気候変動にともなう防災・減災を考える会 議事次第

1. 開 会

2. 議 事

- ・ 前回会議の要旨
- ・ 九州北部豪雨における課題
- ・ 分科会の今年度の取り組み
- ・ ソフト施策を継続させるための仕組みづくりについて  
意見交換
- ・ 今後の予定

等

3. 閉 会

# 【別紙】「気候変動にともなう防災・減災を考える会」の参加委員及び実施状況

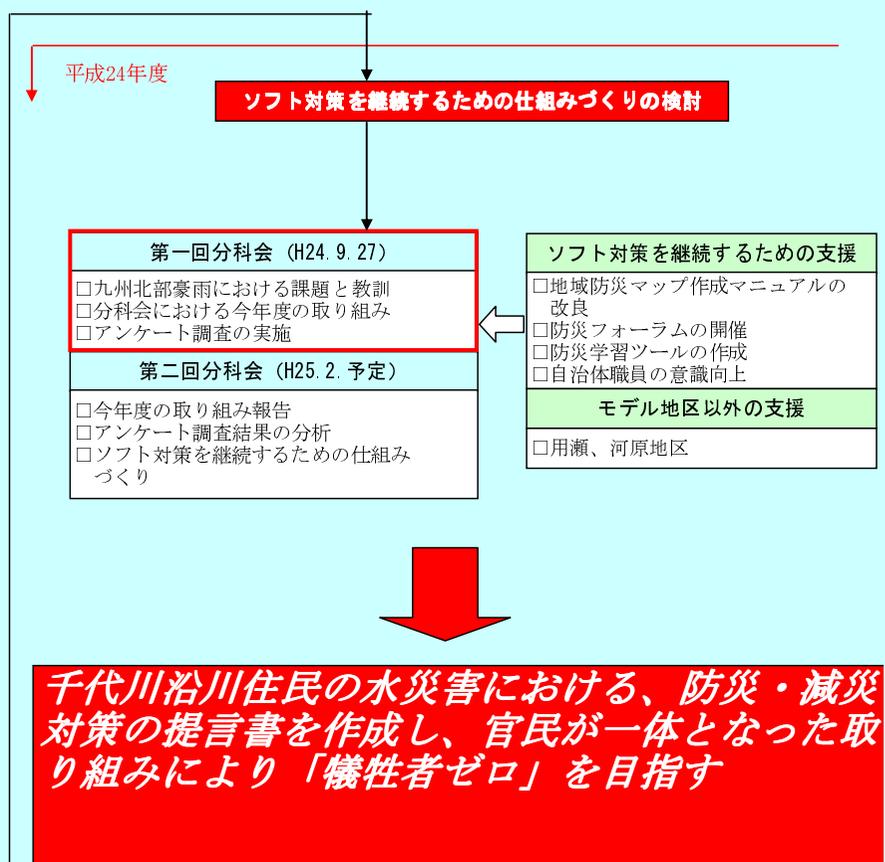
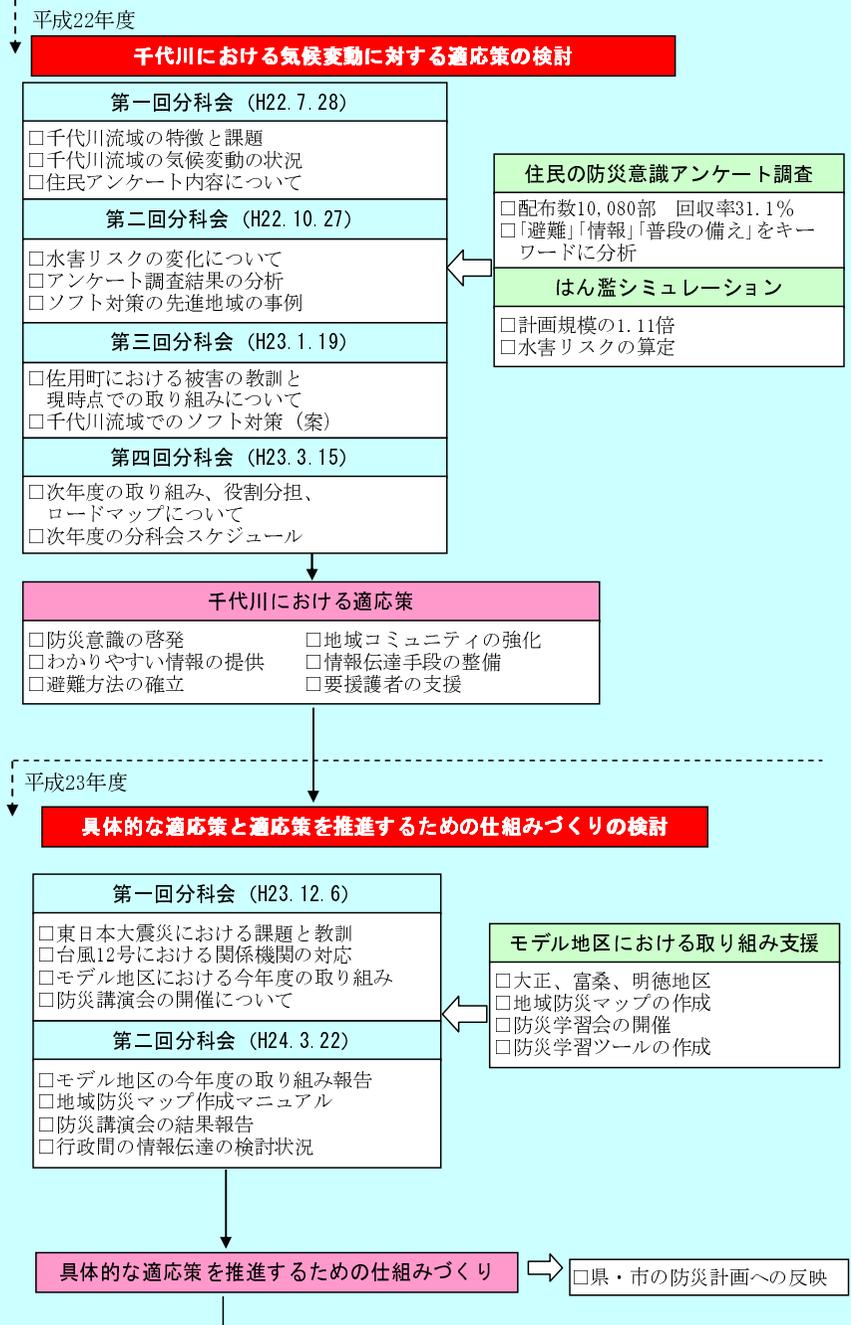
## 気候変動にともなう防災・減災を考える会 委員名簿 (千代川流域圏会議・分科会)

氏名	役職等	備考
ひのきだに おさむ 檜谷 治	鳥取大学大学院工学研究科 教授	委員長
どい こうさく 土井康作	鳥取大学 地域学部 教授	
たになが まもる 谷永 守	鳥取地方気象台 防災業務課長	
まるも ゆうじ 丸毛 裕治	鳥取県 県土整備部 河川課長	
まつした たつお 松下達夫	鳥取市 防災調整監 危機管理課 参事	
おだ かずとし 尾田 一壽	日本赤十字社 鳥取県支部 事務局長	
にしむら いくお 西村 育雄	鳥取市消防団 団長	
たけだ やすあき 武田 恭明	鳥取市自主防災会連合会 会長	
たにくち さとし 谷口 聡	富桑地区防災・防犯連絡協議会 副会長	
やまね ようじ 山根 洋治	鳥取市自主防災会連合会 明德地区評議員	
まえだ まこと 前田 誠	鳥取市自主防災会連合会 大正地区評議員	
ばばさき まさし 馬場崎 仁	郵便局株式会社 八東郵便局 局長	
いぬやま ただし 犬山 正	鳥取河川国道事務所(河川)副所長	
まつみ よしはる 松見 吉晴	鳥取大学大学院工学研究科 教授	平成24年度より オブザーバー
みちうえ まさのり 道上 正規	鳥取環境大学 理事	千代川流域圏会 議会長 オブザーバー



昨年度分科会の様子

# 「気候変動にともなう防災・減災を考える会」の参加委員及び実施状況



# 分科会の取り組み

《取り組み方針》	《取り組み内容》
1.防災意識の啓発	◆防災学習会(出前講座)の開催
	◆ 防災講演会の実施
	◆ 地域での防災訓練の実施
	◆ 防災学習ツールの作成(子ども向け等)
	◆ ソフト対策を継続して実施していくための仕組み づくり
2.地域コミュニティの強化	◆ 地域防災マップの作成
	◆ 明德、富桑、大正地区以外への取り組みの拡大
3.わかりやすい情報の提供	◆ 災害発生時等における特別な情報(警報音・ 照明等)の検討
4.情報伝達手段の整備	◆ 国、県、市の提供する防災情報の市民への 周知方法について
5.避難方法の確立	◆ 避難場所が不足している箇所に対しての検討
その他	◆ 内水氾濫(ゲリラ豪雨等)対策についての 取り組みの検討

# 昨年度の取り組み(防災学習会の開催)

大正地区、大正小学校、明德地区において防災学習会を開催

## 学習会プログラム

1. 千代川流域の特徴
2. 最近の水災害
3. 近年の気候変動
4. 佐用町の水災害からの教訓
5. 住民意識アンケート調査結果
6. 洪水被害を軽減するための備え
7. クロスロードゲーム



大正小学校防災学習会(10月18日)



大正地区防災学習会(10月29日)



明德地区防災学習会(11月26日)

### ■参加者の声(アンケート結果)

- ・防災意識を高めるには、小・中・高等学校などの場できちっと教育することが必要である。
- ・過去の災害から学ぶことが多いと思うので、地区での避難訓練を実施し、いろいろな経験を積む。
- ・訓練での反省点を次の訓練に生かし、マニュアルを充実していく。
- ・高齢者が多い地域でもあり、避難誘導など地域住民と協力することも必要だと思う。
- ・今回のような会への参加者を増やすことが必要である。

## 昨年度の取り組み(地域防災マップの作成支援)

作成手順	実施日	実施概要
研修会	3月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップ作成の目的・趣旨や作成手順の説明</li> <li>・鳥取大学・松見教授による洪水発生時における避難シミュレーションの説明</li> </ul>
まち歩き	7月17,18,24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の危険箇所や防災に役立つ施設等を確認</li> </ul>
マップ素案作成	9月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち歩きによるマップ素案、地盤高図、マップの活用方法、避難時の心得等の説明</li> <li>・クロスロードゲームの実施</li> </ul>
マップ記載内容確認	12月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マップの記載内容の確認</li> </ul>
マップの完成	3月3日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富桑地区防災マップ【水害編】の見方について学習</li> </ul>

マップの仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A4版ブック型(北地区版、中地区版、南地区版) 10ページ</li> <li>・マップ A1版片面</li> </ul>
ブックの構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤高図</li> <li>・災害や避難に役立つ情報</li> <li>・洪水ハザードマップおよびハザードマップの情報</li> <li>・防災マップの活用</li> <li>・洪水時の避難</li> <li>・非常時の備え</li> </ul>
工夫した点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地盤高図には、一時避難場所、避難所を記載</li> <li>・災害や避難に役立つ情報には、AED、消火栓、消防ホース、防災倉庫、防災無線等の位置を記載</li> <li>・洪水時の避難には、自宅の浸水状況と建て方別による避難の方法を記載</li> </ul>



まち歩き(7/24)



マップ記載内容確認(12/3)

# 昨年度の取り組み(地域防災マップの作成支援)



# ソフト対策を継続していくための仕組みづくりの検討状況

千代川流域のソフト対策を継続して実施していくため、住民連携会議および行政連絡会議を設立し、互いに連携しながらできることから実施していく。

会議名称	主体	備考
気候変動にともなう防災・減災を考える会 (千代川流域圏会議・分科会)	鳥取大学、国土交通省、鳥取県、鳥取市、気象台、消防団、 日本赤十字社、郵便局、住民代表	既設(年2~3回開催)
行政連絡会議	国土交通省、鳥取県、鳥取市、気象台	既設(年2~3回開催)
住民連携会議	鳥取市、地域住民	随時開催

## 気候変動にともなう防災・減災を考える会 (千代川流域圏会議・分科会)

- ソフト対策の取り組みの提案
- ソフト対策の取り組みの支援
- ソフト対策を継続するための仕組みづくりの検討
- 防災教育のあり方の検討 等

## 住民連携会議

- 防災訓練、学習会等の実施
- 避難計画の策定
- 取り組みの他地区への伝承
- 地区同士の情報交換
- 企業等との連携 等

## 行政連絡会議

- 情報伝達手段の検討
- 避難勧告基準の検討
- 防災意識向上の仕組みづくり 等